



多摩川水系 三沢川 洪水浸水想定区域図 (家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流))



- 凡例**
- 市区町村境界
 - 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
※本図において該当なし
 - 浸水想定区域の指定の対象となる水位情報周知河川
 - 準用河川

1 説明文

- (1) この図は、多摩川水系三沢川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域(家屋倒壊等氾濫想定区域)を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)は、現時点の三沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定最大規模降雨に伴う洪水により三沢川が氾濫した場合の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、多摩川本川の決壊による氾濫、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に指定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は直接基礎の標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地等には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていること等の理由から、この区域の境界は厳密ではなく、あくまでも目安であることに留意してください。

2. 基本事項等

- (1) 作成主体 神奈川県
- (2) 公表年月日 平成30年1月26日
- (3) 対象となる河川
多摩川水系 三沢川 (実施区間: 左岸: 川崎市多摩区管319番地先東京都界から多摩川合流点まで
右岸: 川崎市多摩区管6,757番地先東京都界から多摩川合流点まで)
- (4) 算出の前提となる降雨 三沢川流域の24時間総雨量416mm
- (5) 関係市区 川崎市多摩区